

## 1 3 交流

関連予算の執行額

(単位：千円)

会計 区分	予算科目			予算執行額
	款	項	目	
一般	02総務費	01総務管理費	12国際交流費	93,402
一般	02総務費	02企画費	01企画総務費	※ 159,977
一般	02総務費	02企画費	02計画調査費	528,690
一般	02総務費	04市町村振興費	03地域振興対策費	2,324,704
一般	04衛生費	02環境衛生費	03環境衛生指導費	1,464,653
一般	07商工費	01商業費	01商業総務費	※ 46,472,888
一般	07商工費	03観光費	01観光費	※ 1,113,943
一般	08土木費	04港湾費	01港湾管理費	1,276,727
一般	08土木費	04港湾費	02港湾建設費	※ 2,515,323

### 1 新しい徳島づくりの推進

#### 1 地域づくり活動の促進（市町村課，地方創生推進課，県民環境政策課）

##### 1(1) とくしま県民活動プラザの運営

地域づくり，NPO，ボランティアなど県民の自主的・自立的な社会貢献活動の総合的な支援拠点として，とくしま県民活動プラザを運営し，活動・交流の場の提供，情報収集・提供，広報・啓発，相談・支援，人材育成等の各種支援事業を実施した。

##### 1(2) 県民協働による課題解決事業の実施

住民自らが参画する地域づくりを促進するため，NPOとNPO，NPOと企業などの協働により，複数の団体と行政が連携して県政重要課題の解決に取り組む事業を実施し，NPOの自立促進と協働社会の推進を図った。

事業の名称	委託事業件数	委託費合計
県民協働による課題解決事業	5件	2,700千円

##### 1(3) 市町村等が行う地域づくり事業の支援

地域が抱える複数の課題解決や過疎地域の活性化に取り組む市町村等に対し交付金を交付した。

事業の名称	事業内容	交付件数	交付金合計
「課題解決先進市町村」戦略交付金	県の「いけるよ！徳島・行動計画」の基本目標に沿って、地域が抱える複数の課題解決に戦略的に取り組む市町村に対し交付金を交付した。	6件	21,744千円
民間活力による集落再生モデル創出交付金（集落再生モデル創出支援事業）	NPOや民間事業者等が実施する集落再生につながる新たな実証実験等の取組に対し交付金を交付した。	6件	4,353千円
民間活力による集落再生モデル創出交付金（サテライトオフィス活動応援事業）	サテライトオフィス進出企業が、自社の技術や経験を活かして取り組む創意に満ちた地域貢献活動に対し交付金を交付した。	4件	1,931千円

#### 1(4) 定住・交流促進対策県・市町村連携事業

U I J ターンによる本県への定住を進めるとともに、情報発信や移住相談等を行った。

- ・ 県ホームページ「徳島県への移住・滞在・観光に関する支援サイト」や移住メールマガジン等による情報発信
- ・ ふるさと回帰支援センター及び移住・交流推進機構（J O I N）ホームページでの情報発信
- ・ 都市圏で開催される移住・交流フェアにおいて、移住相談やvs東京をはじめとする徳島の魅力を情報発信（東京3回、大阪3回）
- ・ 県・市町村で組織する「『とくしま』ふるさと回帰推進協議会」において、先導的な市町村の取組を移住交流モデル事業により支援

## 2 広域交流の推進

### 1 新たな交流資源の創造（地方創生推進課，観光政策課，にぎわいづくり課，南部総合県民局，西部総合県民局）

#### 1(1) 「マチ★アソビ」支援事業

話題のアニメ作品の制作者，声優，エンターテインメントメーカー等多数のゲストを核としたアニメイベントを行い，徳島でしかできないイベントとして成長させ，全国に「アニメ＝とくしま」というイメージを定着させるとともに，交流人口の増大を図った。

#### 1(2) とくしまマラソン支援事業

本県の魅力を全国に発信するとともに，県民のスポーツ振興，にぎわいの創出を図るため，「とくしまマラソン」の開催を支援した。

#### 1(3) 体験型観光の推進

本県が誇る豊かな自然や伝統文化などを活用した体験型観光を推進するため，県内各地の取組を育成・支援するとともに，体験プログラムを利用した教育旅行の誘致に取り組むことで，交流人口の増

大と地域の活性化を図った。

#### 1(4) 「怪フォーラム in 徳島」開催事業

世界妖怪協会が認定する「怪遺産（鳥取県境港市，徳島県三好市，岩手県遠野市）」の所在3県が連携して徳島県でフォーラムを開催し，妖怪文化を活用した魅力発信，観光誘客促進及び地域間交流の促進による地域活性化を図った。

#### 1(5) 阿波の国ネットワーク推進事業

全国各地に広がる県人会の人的ネットワークを利用し，物産の販路拡大や観光誘客の推進を図るとともに，全国徳島県人会連合会が委嘱した「徳島交流大使」を通じて，全国各地との交流の拡大に努めた。

#### 1(6) 徳島にゆかりのある「人材の発掘」実証実験事業

「若手の県人の出会いの場の創出」により新たなネットワークづくりに取り組むとともに，県外の人材と本県との連携・交流のさらなる活性化を図った。

#### 1(7) もっともっと知りたい徳島事業

観光達人（四国観光検定合格者），観光に関心のある方を対象として「とくしまの観光」についての講座を開催し，観光の担い手の裾野拡大を図り，県民参加型の観光客誘致を推進した。

#### 1(8) とくしま戦略的プロモーション事業

本四高速全国共通料金対応戦略の「顔」となる「キャッチコピー」「ロゴマーク」を活用したPRツールを作成するとともに，「すだちくん」を活用した「プロモーション」や関西を中心とした全国紙，有力地方紙等への新聞広告掲載等，戦略的・効果的なPR活動を実施することにより，観光誘客をはじめとする県外との交流活性化や，県産品の販路拡大等に資する本四高速道路の全国共通料金化及び本県の魅力の認知度向上を図った。

#### 1(9) 徳島県共通コンセプト「vs東京」発信事業

若手職員を中心に結成した「タスクフォース」において，本県の認知度向上，ブランドイメージの定着を図るための共通コンセプト「vs東京」を策定し，「ポスター」，「コンセプトシート」，「コンセプトブック」，「ステッカー」等を作成し，会議やイベントにおける配布を行うことにより，戦略的・効果的なPR活動を実施した。

#### 1(10) 全国に発信！南阿波グルメパワーアップ事業

南部圏域の市町，商工会，JAなどで組織する「四国の右下」右上がり協議会において，全国に通用する南阿波グルメとするため改良を図るとともに，全国地域おこしご当地井会議に加盟するご当地井が集う「全国井サミット in みなみ2014」を開催し，交流人口の拡大や地域経済の活性化を図った。

### 1(11) 県南まるごとキャンパス事業

南部圏域において、地域を教育のフィールドとした大学の授業等を実施し、若者の発想や視点を活かした新たな地域活性化のための取組を行うことにより、自立的で活気ある地域づくりや若者の地域定着を図るため、地域、大学及び行政機関からなる協議会を設立し、モデル的に南部圏域をフィールドとした大学の授業や、地域住民等を対象とした公開講座を開催するなど、地域振興策の展開に繋がる取組を実施するとともに、林業の専門分野について学ぶゼミ合宿を実施した。

### 1(12) 室戸阿南海岸国定公園指定50周年記念魅力体感事業

室戸阿南海岸国定公園指定50周年を記念して、室戸阿南海岸の豊かな自然を活用した「海の祭典・サンオーシャンフェス」を開催するとともに、普段から県南部「四国の右下」の魅力を手感できるアウトドアスポーツの環境整備を図り、交流人口の拡大を図った。

### 1(13) 剣山国定公園「南つるぎの魅力」体感事業

剣山国定公園指定50周年を契機とし、剣山南斜面の「南つるぎ」の手つかずの自然や整備された登山道を活用したツアー商品の造成やジビエ料理や登山情報などの情報発信を強化することで南つるぎのファンづくりを進め、交流人口の拡大を図った。

### 1(14) 室戸阿南海岸国定公園指定50周年記念事業

室戸阿南海岸国定公園指定50周年を記念し、環境保全意識の醸成と、豊かな自然を活かした地域活性化を図るため、記念式典や環境保護教室、住民参加による海岸のクリーンアップ、シンポジウム等の各種記念事業を実施した。

### 1(15) 未来へつなぐ剣山魅力アップ推進事業

剣山国定公園が有する「地域の宝」を次代に継承していくとともに、その魅力を県内外に効果的に発信するため、関係市町や観光協会等と一体となって、フォトレターの募集やパネル展の開催、企画公募型の地域活性化モデル事業を行うなど、様々なイベントの開催により魅力発信を行った。

## **2 交流の場づくり（県民環境政策課、にぎわいづくり課、運輸政策課港湾空港経営室）**

### 2(1) あすたむらんど（ふれあい公園）の管理運営

自然とふれあいながら夢や探求心を育むとともに、人と人との交流の場を提供することにより、あすたむらんど（ふれあい公園）の適正な管理運営を行い、創造性豊かな青少年の育成及び県民の余暇活動の充実に貢献した。

### 2(2) 渦の道の管理運営

渦潮をはじめとする鳴門公園地区の優れた自然及び大鳴門橋を間近に見学することができる渦の道の適正な管理運営を行い、本県の観光振興に貢献した。

### 2(3) 出島地区開発事業の推進

阿南市出島地区開発事業について、第三セクター方式によりゴルフ場運営を行い、スポーツ・レク

リエーションや地域の振興を図った。

#### 2(4) 吉野川交流推進会議への参加

吉野川の魅力を高め、川を通じた交流を深めることを目的としている吉野川交流推進会議に参加し、アドプト・プログラム吉野川や子ども体験事業、三大河川の兄弟縁組みや地域イベントとの交流事業などを実施した。

#### 2(5) 万代中央ふ頭のにぎわい空間創出

万代中央ふ頭において、にぎわい空間の創出を実現するため、にぎわいの定着と新たな利活用者が自立するためのサポートを行った。

### 3 国際交流の推進

#### 1 地域の国際化の推進（国際戦略課）

##### 1(1) 外国青年招致事業の推進、語学教育の充実

国際交流員及び英語指導助手として外国青年を招致し、地域レベルでの国際交流を推進するとともに、英語教育の充実を図った。

事業名	事業内容	備考	
外国青年招致事業	雇用期間 原則1年間 招致人員 85名	平成26年度 85名	
	勤務先		
	徳島県国際戦略課 3名		
	徳島県教育委員会 21名		
	鳴門市 2名		
	美馬市 2名		
	市町村教育委員会 57名		

##### 1(2) 国際性豊かな県民の育成

県民の国際理解を促進するため、国際理解支援講師を派遣するとともに、国際理解の分野で活躍している方の講演を開催した。

また、日本語指導ボランティア養成講座を県内2か所で開催するとともに、語学ボランティアに関するスキルアップ講座を開催した。

#### 2 多様で広範な国際交流の推進（国際戦略課）

##### 2(1) 中国・湖南省との友好交流の推進

平成23年10月に徳島県と中国・湖南省との間で調印した「友好県省関係を樹立する協議書」に基づき、経済、教育、スポーツなどの分野において両県省間の交流を促進した。

## 2(2) ドイツ・ニーダーザクセン州との友好交流の推進

平成19年9月に徳島県とドイツ・ニーダーザクセン州との間で締結した「交流に関する共同宣言」に基づき、両県州の未来志向の実のある交流を一層進めるため、以下の事業を実施した。

### ア ニーダーザクセン州政府訪問団の来県

州首相府長官を団長とする公式訪問団が来県し、「高齢社会問題シンポジウムの開催」や、「県内施設訪問」などによる交流を行った。

### イ マラソンによる相互交流

「ハノーバーマラソン2014」に「とくしまマラソン2013」で優秀な成績を収めた県内選手2名を派遣、また、「とくしまマラソン2015」にニーダーザクセン州のトップランナー2名が来県し、マラソン参加を通じた交流を行った。

### ウ ニーダーザクセン州柔道連盟訪問団の来県

ニーダーザクセン州柔道連盟の指導者2名と選手5名が来県し、県秋季柔道大会への出場及び部活動での合同練習を通じた交流を行った。

### エ 徳島県剣道連盟の派遣

徳島県剣道連盟の指導者2名を派遣し、剣道セミナーでの指導及びクラブ活動での練習などを通じた交流を行った。

## 3 国際協力活動の推進（国際戦略課）

### 3(1) 技術協力等の推進

#### ア JICAボランティア等への参加の促進

開発途上国の国づくりのために、ボランティアとして派遣される青年海外協力隊やシニアボランティアへの積極的な参加を県民に呼びかけた。

事業名	事業内容	備考
青年海外協力隊派遣事業	派遣先（平成26年度末現在） ベトナム 1名 バングラデシュ 1名 インド 1名 スーダン 1名 ボツワナ 1名 ガーナ 1名 ケニア 1名 ベナン 1名 ルワンダ 1名 セネガル 1名 コスタリカ 1名 セントルシア 1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・派遣期間 原則2年間</li> <li>・26年度末までの派遣状況</li> </ul> 59か国 累計254名
	計 12名	
シニア海外ボランティア派遣事業	派遣先（平成26年度末現在） モロッコ 1名 南アフリカ共和国 1名 コロンビア 1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・派遣期間 1又は2年間</li> <li>・26年度末までの派遣状況</li> </ul> 20か国 累計 23名
	計 3名	

#### 4 外国人にやさしい徳島づくりの推進（国際戦略課）

##### 4(1) 外国人にも暮らしやすい環境づくりの推進

###### ア 多言語による地域・生活情報の提供

多言語（英語・中国語）による生活情報を電子媒体により市町村に提供した。

###### イ 在県外国人等への生活支援講座の開催と多言語相談窓口の設置

日本語教室をとくしま国際戦略センターの他，県内4か所で開催するとともに，公益財団法人徳島県国際交流協会に設置する多言語電話相談（窓口案内）員により，在県外国人等からの各種相談に応じた。

○ 日本語教室受講者数 267人

○ 相談者数 2,805人

###### ウ 在住外国人支援ネットワークの形成

在住外国人支援にあたるボランティアにとくしま外国人支援ネットワーク会員として登録いただき，研修会を開催するとともに，外国人対象の相談業務を行っている機関・団体で相互に情報交換や支援策の連携協議を行うための在住外国人支援ネットワーク会議を開催した。

○ とくしま外国人支援ネットワーク会員数 204人

#### 5 国際化推進の拠点の充実（国際戦略課）

##### 5(1) とくしま国際戦略センターの開設

県内在住の外国人の生活利便性の向上や海外との経済活動の強化等を図るため，本県における国際交流の拠点である公益財団法人徳島県国際交流協会を核に，多様なニーズに対応する「ワンストップ情報受発信拠点」として，平成25年度に開設した「とくしま国際戦略センター」において，情報収集・発信機能及び市町村国際交流協会等との連携機能の強化を図った。